

豊かな親子関係の形成をめざして

～これからの地域子育て支援の在り方～



定員
250名

参加
無料

■後援■

松戸市 につぼん子ども・子育て応援団 公益社団法人日本サードセクター経営者協会
株式会社ATI 株式会社グローバルパートナーズ

子ども基本法が成立し、2023年4月1日には、「こども家庭庁」が創設されます。いよいよ「こどもまんなか社会」の実現にむけた取り組みが進められていくのです。地域で親子が孤立することなく、親と子の関係性をより豊かなものにしていけば、それは間違いなく子どもの最善の利益へとつながるのではないのでしょうか。本シンポジウムでは、「こども家庭庁」の設置や子ども基本法制定の意義を学び、親子をゆるやかに育む地域共生社会の推進について皆さまと一緒に考えていきたいと思ひます。

お申し込みはこちら



【その他お問い合わせ】
info@playcentre.jp

流通経済大学
新松戸キャンパス
地図はこちら



【日時】 2023年1月21日 (土)

13:15受付 13:30~16:30

【会場】 流通経済大学 1号館 講堂

千葉県松戸市新松戸3-2-1

アクセス：新松戸駅より徒歩4分

【第1部】

基調講演

山口正行氏

(内閣官房こども家庭庁設立準備室参事官)

「こども家庭庁の設立とこども基本法」

佐藤純子氏

(モデレーター/NPO法人 日本プレイセンター協会理事長/流通経済大学社会学部教授)

【コメンテーター：山口正行氏 (内閣官房こども家庭庁設立準備室参事官)】

【第2部】

パネルディスカッション

「豊かな親子関係が育まれる地域とは」

<指定討論>

宮武慎一氏

(NPO法人日本プレイセンター協会理事/社会福祉法人調布白雲福社会理事長)

「プレイセンターを日本でどのように展開すべきか」

松田妙子氏

(NPO法人 せたがや子育てネット代表理事)

「地域子育て支援拠点における親育ち支援の可能性」

武田茂氏

(松戸市子ども部子育て支援課)

「地域子育て拠点の取り組みについて」

【NPO法人 日本プレイセンター協会】

ニュージーランド・プレイセンター連盟より日本国内で唯一公式に認められた団体です。日本におけるプレイセンターの活動を支え、2000年に発足し、今年で協会設立23周年。現在、日本国内のプレイセンターは、北海道から九州まで約15か所。全国で展開されています。

